

# 読響

YOMIKYO  
Yrs.  
1962-2022

愛してる。  
もう、大嫌い。

指揮 **下野竜也**  
Conductor= TATSUYA SHIMONO

メシアン: われら死者の復活を待ち望む  
MESSIAEN: Et exspecto resurrectionem mortuorum

**ブルックナー: 交響曲第5番** 変ロ長調 WAB 105

BRUCKNER: Symphony No. 5 in B flat major, WAB 105

※当初の発表から、出演者が変更になりました。

読売日本交響楽団 第614回 定期演奏会

2022 **1.20**(木)19:00 **サントリーホール**

**S¥7,600 A¥6,600 B¥5,600 C¥4,100**

Subscription Concert No. 614 Thu. 20th Jan. 2022, 19:00 Suntory Hall

読響チケットセンター

0570-00-4390(10時-18時・年中無休)

主催: 読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団

助成: 文部科学省 文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

協力: アフラック生命保険株式会社

下野×読響、9年ぶりのブルックナー5番  
あの語り継がれる名演が、更なる進化を遂げる

SHIMONO  
YOMIKYO  
BRUCKNER  
5

# 下野竜也、 9年ぶりに読響とブルックナー5番を演奏



Photo: 2013年2月18日〈第523回 定期演奏会〉サントリーホール

2006年から17年まで、読響の正指揮者と首席客演指揮者を務め、数々の名演奏を繰り上げた俊英・下野竜也が登場。13年2月、正指揮者としての最後のプログラムで振り、スタンディングオベーションを受けたブルックナーの交響曲第5番を、約9年の時を経て再び演奏する。下野にとって、ブルックナー5番は特別な作品だと言う。大阪フィルの指揮研究員時代に、朝比奈隆が振る名演奏に出会い「すっかり5番のファンになった」。そして、ウィーンに留学し、初めて聞いたウィーン・フィルの演奏は、ムジークフェライン大ホールでのマゼール指揮のブルックナー5番だった。ブルックナーのダウン・ダウンのボウイングやゲネラルパウゼの意味を、その音響から実感することができた。そんなブルックナーの音楽を心から敬愛している下野が、読響と9年ぶりに5番に挑む。下野はこの作品の魅力を「ブルックナー自身が『対位法の傑作』と言うように、小さな断面を丁寧に丁寧に積み重ねているようで、巨大な建築物の中にあるような感覚になる」「圧倒的な大伽藍が築かれるコーダは、涙を禁じ得ない感動が待っているが、そこだけ聴いてもそうならないのがこの曲。やっとそこに来た時に聴衆もオーケストラも、到達感や達成感を共有できるのです」と語る。下野の熱い想いの詰まったブルックナー5番に、乞うご期待。

前半のメシアン作品は、管楽器と打楽器による曲。下野は「メシアンの宗教観を表す、彼の壮年期の作品。編成は吹奏楽ですが、フルート&ピッコロで5人、ホルン6人などという巨大な管楽器群と、銅鑼、ゴングなど、金属系の打楽器の響きに圧倒されるのではないかと思います」と紹介する。「メシアンのスペシャリスト」カンブルラン指揮によるメシアン作品にも数多く接してきた下野&読響が作る、メシアン・サウンドに注目だ。



©読響

## 指揮 下野 竜也

鋭い感性と熱いハートで活力に満ちた音楽をつくる俊英指揮者。2006年から読響・正指揮者としてドヴォルザークの交響曲全曲演奏や現代作品などの意欲的なプログラムを披露。13年から17年3月までは首席客演指揮者として多大な功績を残した。1969年鹿児島生まれ。大阪フィルの指揮研究員時代には、朝比奈隆らの薫陶を受けた。ウィーン国立演劇音楽大学に留学中、プザンソン国際指揮者コンクールなどで優勝。以降、チェコ・フィル、シュトゥットガルト放送響などと共演し、国際的な活躍を展開している。17年4月から広島交響楽団の音楽総監督を務めるほか、広島ウインドオーケストラ音楽監督、京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻教授などの任にある。

読響日本交響楽団 第614回 定期演奏会

2022年 1月20日(木) 19時開演

サントリーホール 東京都港区赤坂1-13-1 Tel. 03-3505-1001  
S ¥7,600 / A ¥6,600 / B ¥5,600 / C ¥4,100

●東京メトロ南北線「六本木一丁目」駅(3番出口)より徒歩約5分 ●東京メトロ銀座線「溜池山王」駅(13番出口)より徒歩約7分

■学生券 学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。  
■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合がございます。 ■ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。 ■未就学児のご入場は、回くお断りいたします。 ■マスク着用など、読響の「感染予防対策」にご協力をお願いします。

読響チケットセンター 0570-00-4390

\*10時-18時・年中無休

読響チケットWEB <http://yomikyo.pia.jp/>

\*座席選択可/チケット郵送料無料



プレイガイド

チケットぴあ 0570-02-9999

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017